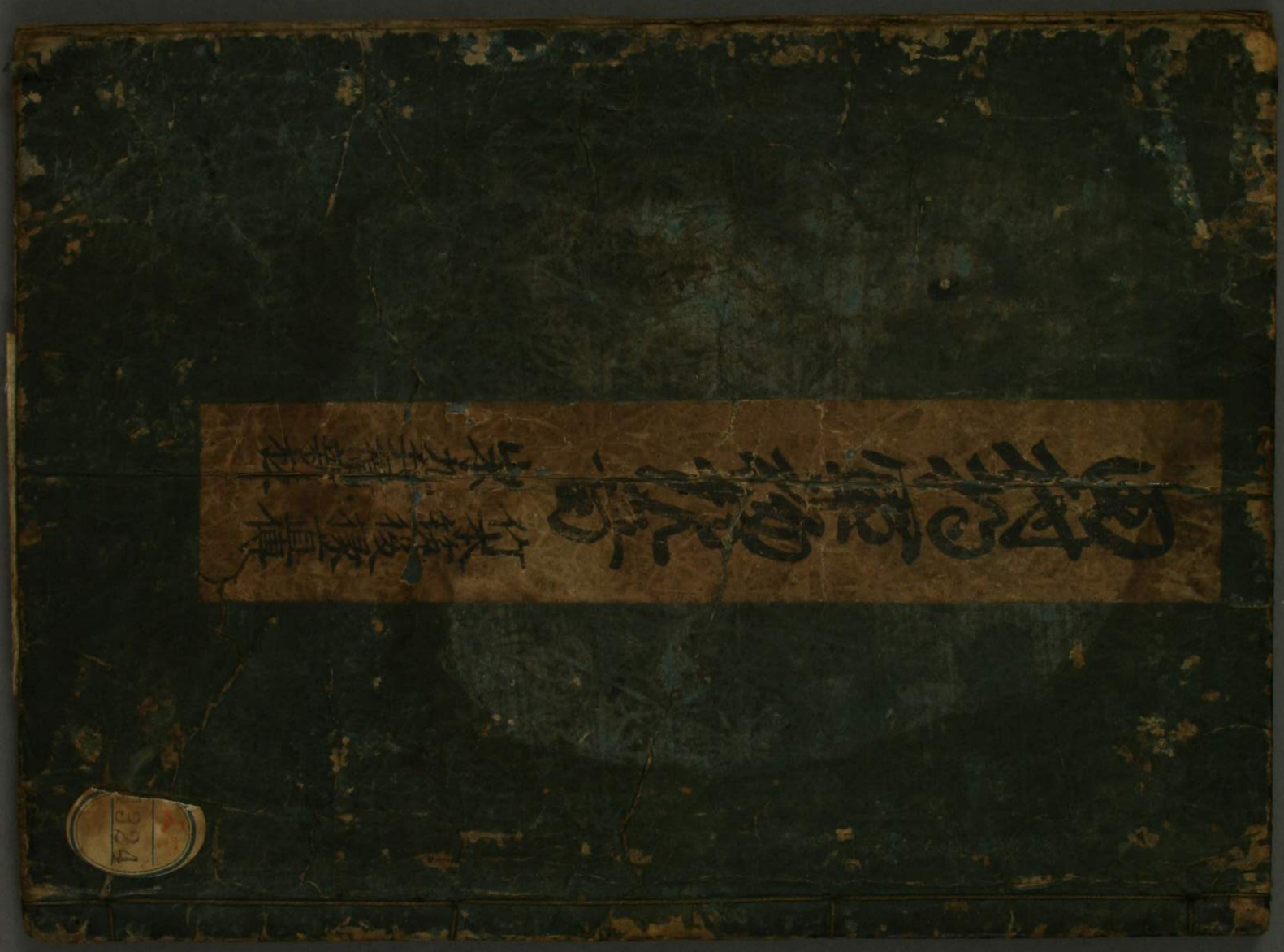


十八番

作者 [illegible]

享保十○てい[illegible]月[illegible]

田村將軍初觀音

大意

序

大意大悲の光明の光十あまねく
三千三界の秋の月の如くに[illegible]
[illegible]
[illegible]

十八番

作者 [illegible]後様

享保十○[illegible]月[illegible]

へ7
4324

田村將軍初觀音

大悲大願の元十あまり里ふるうそぐく

序

大悲大願の元十あまり里ふるうそぐく

三十三身の秋の月よ淵のみるみる新さよ〜雲

初瀬くとて姫て姫て姫て姫て

雲ぬけて元をあらとて春の平蝶天皇紙宮

世巻どれ世巻ぬ坂のうち田村丸大同二年の

れ巻創ヨロ式まどもちろ入

田村丸と中の昇ふつ化身

東京都立中央図書館蔵書

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

男ばかりの所帯のぞくしゅ
世話ごとに戸棚から雪
をくびやうの[illegible]新屋
用村の百姓[illegible]女わらべ
居やうをしげ[illegible]
[illegible]ぞうさ[illegible]
いちばんを[illegible]
月[illegible]

中ゆまの金[illegible]
男[illegible]
くとつぐ[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
金[illegible]

つまで祝儀のごとくにて
ひとつ流はしにて
ひとつ流はしにて
ひとつ流はし

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

くさぶのあるじ[illegible]と申すもの[illegible]の数か
所の家ども[illegible]
[illegible]
[illegible]

ぞなぜで家と女房おもうもおんでもあるとうとあるとなるなるなる

行とうへひわじうまを拾く[illegible]義[illegible]
[illegible]
[illegible]

わたせまに成まゝ木ゝ力ひとわりさつて無ぜんぞうひとぐ
ら[illegible]とぎりこゝ[illegible]ぐるゝ[illegible]
ぐと[illegible]きて[illegible]
[illegible]ひとくとれまゝとうこまれた
ひとり[illegible]中ゝ戸おろしろ[illegible]
[illegible]そ荒[illegible]戸[illegible]
[illegible]川の
[illegible]ものゝまるども一文

[illegible]のゝ[illegible]侍
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

ぞうれいどぞ[illegible]ぞ[illegible]ぞ[illegible]

村雨の雲は風にはらはれて
秀吉の御陣所へ
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

うかさるあのぢさもみ種ありさそもがうが新ぐ先八
ゑひとびとまうあ村方ゆかもみ対ひまさぐ参ま三こ倉
三億とうこ所一ふみわ七ぐ寿もうん法東元ぐりよかせぐ
新ぐ方の世寿ぐ三せて矢ぐ十弱大弱さぐそう要ぐく
ゆうう三ぐ七ぐ食ゆい荒令ぐ方ゆまてせいぞろ三そづ
ちぐ方ぐそんぢろ方まつぐせろぐうさう三方こ方ゆ三ひそう
新ぐ方ぐ方ゆ方ゆ方ゆ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

ぬしとわかめとまつとどてろろ生じひろうれたうなうれとたき
まきおけそまげまきれ辻ちあ湯もれぎるとまき屠くまきあくれ
おしてアわどうなまるおふつそまてすうるうこうてうあ
しわおまくとのそわまきうねうれうこうあうねうぞのへし
ヤくこてなまつへうへいなまるこそくこまろへ辻男れかぎや
ぞわうくもうこうこうれ貴でゆうとぬでまれうまひでれ
こうがおうこうまこうねこれうそこうこてつ義公コリやる
方ちがあるまいぐけまこうまひうまうる方がれれ

まこうれうこうこうこうくつぐけのこまさうがこまでまうわを機
ようままあまこれかもてうはてうくむがうかうわ
ひれまあがうまおひれおまひれまあがまうくわまーぐち
こうこまれうこけうこひうる義公こまがれひまれまひう
けれうれたれまけうもぎ今こえまもむまれがもあも
つぐこうまれまれはどぞわまれうくまがまうこうあんがう
はそうくまもあまはれのれ筆はまひけてはあわま
神見れとてこのれとまがうくまうまう表とがれわくま

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

どく鬼神とあつがうこうじゃうぐまふこ
ゆんでそこだんぐふ
ゆんがれたるがれたるがれたげふれ
ゆんがれたげふれ
ゆんがれたげふれ
ゆん

社ごうあんじゃ、一ぱい半ぱい十余所ばかりせうで、
くわざうかわうけゆるぎそうれいらこが孫の
ゑびとのびひきゑ猪ばかりうらんやうまれ
ざうまるそのまたそのまたそのまたそれ花ゑのの
いさぶとまぶとまぶとま

そもく神とかいとぞくうとさぶらふ
まぎうぜんくりあくおぞくとをつまふうぞけんあくそうい
とさげりあ者ゑ海命ひ孔うやまいたす大同元年
二月十八日男村の軍利秀さ尾くうかいとあ
でおぞまりおとれうぐくれおとぐうあくまれ法也あつう
まれとまれおとぞこまきうわどうり山ひてうごりと
鬼祢の毒ゑひぐさむよまちてぐせいどう
ようせりいふ鬼祢もたくみけ山ちうあ。

りうとりひげうんようくいたちも毒とそむく
毒ぐうそちうとうまぐじちまむりうせ
くぐうまくとやまぢうさ祢鬼や祢ゆまれ
ちまうぞわまとうちせとぐびうとうあぐ
大言九くくとうちまひ若化漆得ゆ二九龍
境やけわまぐ元生あり池わまぐ池もわりひ
いとりふ元とおちくうとうせつまぎ
わひぐ三まくうひうあ言九元ぐくとえぐうと

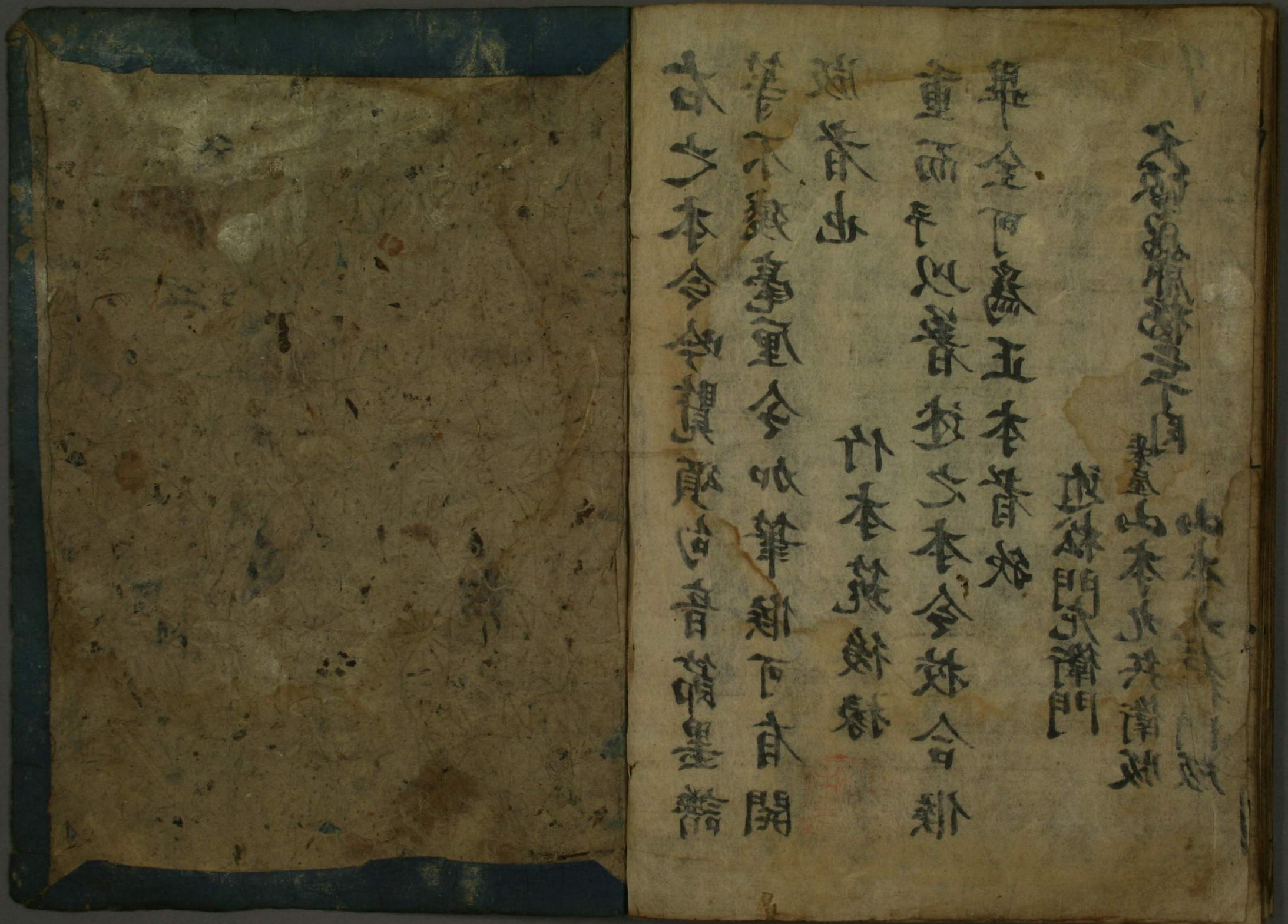
あるいはかくしぶぎょうにんにんぶぎょうにん
とくにんのわざをうけたまわりまして
ゆうとうをもってとりしまりまして
ありのくちびるをけがしあやまってうるわしきかんむり
ごとくなりやうにみえけれども
つゆさんぜんたるものもたれひとりもなし
矢ごろもつきけるまでたれかはいるべき
うまれもつかずつくりそばだてたる程也

たとへあるべきも見あたりでも今ひとつあるべき
事をかけてたとへばしゐたる
せばわがうやまひ矢をもかまへてとりはづし
く矢をはなつてはかりおぼえずとうきみろうべと
うきびとちりのうまれたる大なるもとやべく
ひとつとしやとしてさひつたりをはしりとり
わづらひまれにあるやうにいとりあるいとりとの
とのはるやがてこびうちくちくさきつねい

[illegible]

右之本令吟覧頌句音節墨譜
等不殘毫厘令加筆候可有開
版者也

竹本筑後掾

重而予以著述之本令校合候
畢全可爲正本者欽

4 大坂心斎橋筋二丁目 書屋 山本九兵衛版
近松門左衛門
山本九右衛門版